

Title	編集後記
Sub Title	
Author	藤原, 淳一郎(Fujiwara, Junichiro)
Publisher	慶應義塾大学大学院法学研究科
Publication year	1991
Jtitle	法學政治學論究 : 法律・政治・社会 (Hogaku seijigaku ronkyu : Journal of law and political studies). No.10 (1991. 9) ,p.274- 274
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN10086101-00000010-0274

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

十一 投稿規程の請求・投稿申込・論文提出受付窓口

直接の場合 慶應義塾大学三田教務部一・二番窓口

郵送の場合 〒一〇八 東京都港区三田二一―一五―四五

慶應義塾大学教務部法学部係

なお、郵送で投稿規定を請求する場合は、封書で表面左下に

「論究投稿規程請求」と記入し、返信用封筒（長形三号を使用。

宛先記入の上、切手七二円を貼付）を同封すること。

十二 問合せ先（封書に限る）

〒一〇八 東京都港区三田二一―一五―四五

慶應義塾大学法学部研究室内

藤原 淳一郎

表面左下に「論究問合せ」と記入し、返信用封筒（宛先記入の上、切手六二円を貼付）を同封すること。

〔編集後記〕

編集委員会幹事の齋藤和夫教授が、一九九一年度研究休暇に入られたため、小生が幹事役を引継ぐこととなった。

今号の応募状況を記すと、当初の投稿希望が二四件、論文提出が九件、（条件付き合格を含む）最終合格が（全くの学外者一件を含む）七件であった。

この二、三年に世界は、東西ドイツ統一、東欧の自由化、湾岸戦争、地球環境問題等、「世紀末」と呼ぶにふさわしいめまぐるしい動きをみせている。社会科学者としてはこのような社会の変動を感受性豊かに受け止めていく必要があるだろう。かといって足腰を鍛えていない若手がいきなりこれら現代的課題を直ちに手掛けることには、逆に危険な面もあると考えられる。したがって、大学院生にとっては、今は将来の飛躍に備えてあせらずにひたすら「蓄積」に専念するという選択肢も考えられよう。次号以降に向けての大学院生の一層の奮闘努力を期待するものである。

（藤原淳一郎・記）